

## 中里いちご

美味

管理センター ☎000-0084

今後の予定

発行所 さいたま市浦和区元町1丁目28番17号 ☎(048)886-2151

### 関東への準備段階 男3位 津里 女4位 高橋

津里が、193cmで3位。高橋が、158cmで4位、に入り関東の出場権を獲得しました。津里は、ここまで状態が整わず県大会が今シーズン初戦です。権利を獲得した段階で競技を棄権しましたが、感覚は悪くないです。高橋は、身体が上がるようになって、この記録以上の跳躍を求めています。少し跳びたい気持ちが出過ぎたようです。そこをコントロールし、関東では大幅ベストを狙います。

津里:「今の状況を考えてまずは良い形でシーズンのスタートをきれた試合だったと感じています。昨シーズンの課題だった勝ち切る力をしっかり出したことは良かったのですが、試合の中で自分の納得のいく跳躍がひとつも出せずに終わってしまったため北関東では細かな動きの安定感を上げて試合でしっかり自分の動きを出せるようにしていきます。」

高橋:「今回の大会は課題が残る試合になりました。試合を進めていく中で助走が変わってしまい、高い高さになるにつれ踏切が弱くなっていてしまいました。関東では自分のやるべきことをしっかりやり、ベストを跳んでインターハイの出場権を獲得します。」



## 学総県大会報告

関東大会へ向けて

男子100m	51.2
男子200m	1:08.5
男子400m	1:45.3
男子800m	3:28.1
男子1600m	7:45.2
男子3200m	15:32.4
男子6400m	31:15.6
男子12800m	61:48.9
男子25600m	122:12.3
女子100m	1:28.7
女子200m	3:15.4
女子400m	6:58.2
女子800m	14:45.1
女子1600m	29:32.3
女子3200m	58:15.5
女子6400m	116:48.8
女子12800m	233:12.2
女子25600m	466:45.5

### 去年のリベンジ 男子4×400mR 第4位 岡 → 笹口 → 本村 → 村賀

昨年、8位に入賞しましたが、関東の出場権を逃したマイル。1年間をかけて、リベンジの準備をしてきました。各々の個人種目で活躍と共に、このマイルの結果を期待していましたが、個人種目は思うような競技が出来ませんでした。だからこそ、このマイルにかける気持ちは、とても強かったです。目標は、広島(インターハイ)で大暴れすることですので、まだまだ記録を伸ばします。

岡:「準決から決勝でタイムを上げることができたのは良かった。関東だと最低でも0.5秒上げないと戦えないから一日一日の練習を大切にしていきたいです。」

笹口:「今回は自分の2走としてやるべきことはしっかりやれたと思う。でもタイムはまだまだ速くなれると思うので関東ではしっかり調整して上げていきたい。このメンバーで必ずインターハイまで行きたいです。」

本村:「3走を走り、トップスピードの集団の中で走ることで、自分の走りの課題を再確認できた。地区からの課題であるスピードをレースの中で出し切れるように、残りの練習期間で改善していきたい。」

村賀:「個人の800が本意な結果に終わってしまったのですが切り替えてマイルで北関東決められて良かったです。北関東ではラップ47秒台を出してインターハイ決めます。」

### 伝統を継承する...女4×400mR 第8位 樽角 → 芳川 → 土江 → 奥澤

昨年のインターハイ出場から、代は変わりましたが、マイルにかける気持ちは同じです。しかし、力的には厳しい戦いになる(決勝進出は、かなり難しい)と感じていました。それでも、顧問が考えていた以上に、速いタイムで走ることが出来ました。関東の出場権獲得はなりませんでしたが、今大会で最も立派な競技でした。

樽角:「1日目の400mで後半潰れたためマイルは重心を上げて走りやすく、バトンパスまで動かすことができました。3年県のマイルということもあり今季の走りの中では一番まとめて走れたと思います。去年の自分の走り、立場を考えると自分の力不足を痛感しましたが、全員で決勝をつかみ取れて嬉しく思います。応援ありがとうございました。」

芳川:「予選も決勝もオープンレーンになったところでの位置が大切だと思ったので、最初はしっかり入るよう意識しました。周りに惑わされず、自分のペースで前半を走ることが出来たので良かったと思います。ラストの直線は今まで1番体が動いて周りに負けずに走りきれました。ラップタイムも予選から決勝で上げることができたのは今までの練習が少し形になったかなと思います。悔しさはもちろんあるけれど自分たちのやるべき事はやれたと思うので、この悔しさは後輩たちの次に繋いで欲しいと思います。応援、サポートありがとうございました。」

土江:「県大会の決勝を走ることができたのは、貴重な経験だったと思います。自分にできる最大限のレースをしました。まだまだ実力不足だと感じたので、自分の弱点を修正し、これからのレースでは自信を持って走りたいです。」

奥澤:「私はマイルを走ったのは初めてでしたが、決勝に残るとい強い目標があったので、予選はとにかく前を追って走りました。決勝が決まったときは達成感でいっぱいでした。でも、決勝では前について行くことが出来ず、関東を決められず、とても悔しい思いをしました。来年このような思いをすることがないように、練習に励んでいきたいです。」



は今までの練習が少し形になったかなと思います。悔しさはもちろんあるけれど自分たちのやるべき事はやれたと思うので、この悔しさは後輩たちの次に繋いで欲しいと思います。応援、サポートありがとうございました。」

土江:「県大会の決勝を走ることができたのは、貴重な経験だったと思います。自分にできる最大限のレースをしました。まだまだ実力不足だと感じたので、自分の弱点を修正し、これからのレースでは自信を持って走りたいです。」

奥澤:「私はマイルを走ったのは初めてでしたが、決勝に残るとい強い目標があったので、予選はとにかく前を追って走りました。決勝が決まったときは達成感でいっぱいでした。でも、決勝では前について行くことが出来ず、関東を決められず、とても悔しい思いをしました。来年このような思いをすることがないように、練習に励んでいきたいです。」

十六日: 男4×400mR決勝 男4×400mR予選	○ 関東大会 於: 栃木県宇都宮	○ 開校記念日 六月一日(日)	○ 記録会 五月三十一日(土) 六月一日(日) 於: 川口	○ B週火曜日授業 五月三十日(金)	○ 体育祭予備日 五月二十九日(木)	○ 体育祭 五月二十八日(水)	○ 体育祭予行・予選 五月二十七日(火)
	六月十三日(金) 六月十六日(月)						